



こんにちは、いつもお世話になります。大阪中医薬研究会会長 福田です。

無事に総会が終了しまして今期(私にとっては会長として最後の1年)が始まりました。コロナで色々な事業が停滞していましたが、本年は企画・組織にお願いしまして、今までとは毛色の違ったイベントも開催できればと考えております。ご参加のほどよろしく申し上げます。

漢方業界を考えると、イスクラだけでなく他メーカーも値上げと欠品が増えております。今までは単純な輸入や製造の問題での欠品でしたが、今は赤字(コスト)による長期欠品です。日経平均が4万円を超え、日本全体の企業収益は改善しているといっても、我々の業界は輸入主体なので厳しいです。少しでも後輩たちが夢を見られるような業界になって欲しいとは思っております。

3月中旬に高円寺塾(イスクラ中医薬研修塾)の同窓会が開催されるので出席する予定です。将来においてどういうビジョンを持っているのか(持ちたいのか)を聞き取りつつ、若手の気持ちになって方向性を探していきたいと思っております。

総会議事録

2024年2月18日 難波御堂筋ホール 13時より総会が開催された。

総会は組織理事の河村先生の発声にてスタートした。定例会出席数の確認のため ZOOM での参加者に注意事項及び、参加者発言に対する注意事項の説明が行われた。

福田会長より新年の挨拶と地区会長会の報告が行われた(後記)。

総会にあたり、議事録作成並びに署名人の選定が行われた。立候補がなかったため、署名人にはイスクラ産業野口さんと第二ブロックダイコク薬局 中野先生を理事会指名とした。

議長を選定が行われたが、議長の立候補がなかったため、第三ブロックあけぼの漢方 富田先生を理事会指名とした。

富田議長より定足数の確認が行われた。

大阪店舗数58店中、総会出席が43店(内ZOOMが1店)、委任状が14店、総会開催に伴う過半数に達しているため会則23条の規定に基づき総会は有効に成立した。

緊急動議の確認を行ったが、動議はなかった。

議案審議(各事業報告・事業計画は別紙参照)

第1号議案 令和6年度事業報告並びに収支決算報告、監査承認の件について賛成多数にて可決承認した。

また岡田監事より、収支決算について監査のうえ問題がないことが報告された。

第2号議案 令和6年度事業計画(案)並びに収支予算(案)、承認の件について賛成多数にて可決承認した。

富田議長より閉会が宣言され、無事総会が終了した。

地区会長会の報告（報告者 福田）

2024年より本部の会長交代、猪越英明会長になった（天空1～3月号を参照してください）

研究会本部のテーマ

“活血と補腎”を世間の当たり前にする

新規店拡充

イスクラのテーマ

重点商品(冠元顆粒・麦味参顆粒・婦宝当帰膠・亀鹿仙・シベリア靈芝)

会員店取引額のステップアップのサポート

新規店拡充/新入会員店のサポート

+新商品(活絡丹)

地区協力費の算出方法の見直し 次年度より(新規入会店数・定例会出席率・冠元顆粒および補腎商品の伸長率)

欠品対策

品質管理課(試験手法の認定制度・分析統計・育成)と品質保証課(中国工場との契約・定期的な視察)と生産管理課(在庫発注・在庫管理システム)の情報を共有して具体的に落とし込む

千葉の中国漢方センターで、生産管理課・品質管理課が同じフロアで業務をすることに。状況の共有をしやすくした。

血府逐瘀丸・槐角丸→取り扱い中止

鼻淵丸・開気丸→自社工場取り扱いに向けて調整中(時期未定)

訃報 血管力の著者:横澤先生がお亡くなりになりました。

本部各委員会のテーマ

組織:

会員資格更新試験 4月～7月末→大阪:5/19 現地会場にて開催

会員の拡充キャンペーン

会員の拡充とは?

現時点で900店弱の会員数→増えても、減る(高齢での廃業など)状態

→トータルの売り上げはあまり減っていないが「疲弊している」段階=新しい会員店も必要

冠元顆粒の対前年度比販売数

12月まで↓

日本中医薬研究会

コード	研究会名	冠元TRE...	対前年比
512	東海	-	96.07%
515	北陸	-	90.04%
611	京滋奈	-	94.5%
614	大阪	-	99.25%
617	兵庫	-	90.58%
711	鳥取島根	-	83.4%
713	岡山	-	93.23%
714	広島	-	93.7%
715	山口	-	99.16%
811	徳島	-	92.14%
812	香川	-	91.83%
813	愛媛	++	110.05%
814	高知	++	116.99%
911	福岡	+	102.98%
913	長崎	-	98.83%
924	熊本	-	87.73%
925	大分	++	110.92%
926	宮崎	++	117.29%

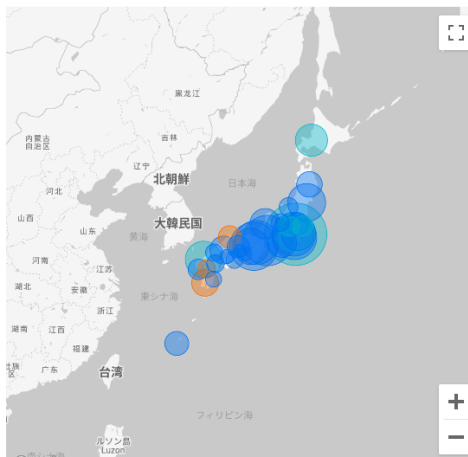
コード	研究会名	冠元TREND	対前年比
11	北海道	+	103.35%
111	北東北	-	94.97%
114	南東北	-	90.9%
211	茨城	+	100.14%
212	栃木	-	92.45%
213	千葉	-	95.01%
311	群馬	+	101.63%
312	新潟	-	91.91%
313	甲信	-	92.54%
411	東京	+	102.07%
413	多摩	-	95.65%
414	埼玉	+	103.73%
415	神奈川	-	97.82%
511	静岡	-	95.62%



冠元顆粒TREND

冠元顆粒対前年比

96.9%

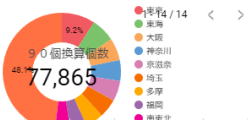


11月まで↓

日本中医薬研究会

コード	研究会名	冠元TRE...	対前年比
512	東海	-	94.54%
515	北陸	-	89.48%
611	京滋奈	-	95.25%
614	大阪	-	98.83%
617	兵庫	-	93.84%
711	鳥取島根	-	83%
713	岡山	-	91.01%
714	広島	-	95.73%
715	山口	-	98.54%
811	徳島	+	100.91%
812	香川	+	101.3%
813	愛媛	+	105.79%
814	高知	++	113.53%
911	福岡	+	103.6%
913	長崎	+	102.55%
924	熊本	-	91.51%
925	大分	++	114.61%
926	宮崎	+++	122.24%

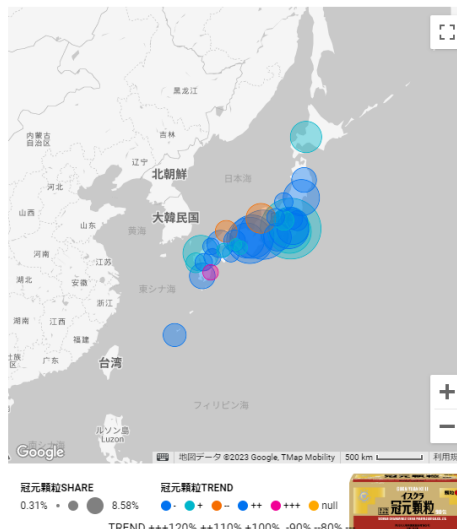
コード	研究会名	冠元TREND	対前年比
11	北海道	+	102.09%
111	北東北	-	98.32%
114	南東北	-	90.54%
211	茨城	-	98.92%
212	栃木	-	95.66%
213	千葉	-	98.44%
311	群馬	+	103.79%
312	新潟	-	92.71%
313	甲信	-	91.79%
411	東京	+	104.77%
413	多摩	-	93.94%
414	埼玉	+	100.16%
415	神奈川	+	100.14%
511	静岡	-	96.9%



冠元顆粒TREND

冠元顆粒対前年比

97.63%



紹介キャンペーン

紹介があった場合→6包入り10パック1箱(12100円分)進呈

★現会員店の商圈に配慮をしつつ、新規会員店を拡充することで、イスクラ商品の安定供給力、新製品開発力を強化する。これによって、会員店が安心して経営の柱として中医学中成薬の普及に取り組めるように環境を整える。

近隣地区の拒否権というものはない(前提)→ただ、既存店のモチベーションは失わないようにしたい。

本部主導で全国の重点地区をピックアップ

重点地区:現在会員店が0の市町村地区

重点地区1:人口が10万人以上で、かつて会員店があったが、現在会員店が0の地区

重点地区2: 人口が10万人以上で、現在会員店が0の地区

重点地区3: 人口が5万人以上で、かつて会員店があったが、現在会員店が0の地区

重点地区4: かつて会員店があったが、現在会員店が0の地区(人口不問)

1と2に対しては、しっかりと会員拡充策をとってほしい。

↓

大阪では

重点1 住吉区・守口市・和泉市・箕面市

重点2 東淀川区・東住吉区・鶴見区・住之江区・平野区・堺市西区・堺市北区・松原市

重点地区の薬局・鍼灸院に入会案内を発送する・オープン講座の案内を送る
大阪近辺の薬学部・鍼灸学校にオープン講座の案内を送る・高円寺塾の案内を送る

入会案内(研究会の制作分+大阪・京滋奈の地区として作るもの)

オープン講座→薬剤師研修センターの研修ポイント(学術・広報)

本部からのお願い→ご高齢で引退する前に相談してほしい。「引き継ぎたい人」の斡旋。商品の案内の引継ぎなど。

会員支援

本年度は現地の定例会4回、ZOOMの定例会4回になります。8回なのは業務委託契約での回数。他地区を見ると、8回～12回まで、様々です。

現地の定例会の授業に興味がある、しかし風邪(コロナ・インフル)で出席できない、家庭の事情で外出できない、ということもありますので「ZOOMで視聴」できるようにしたいと思います。

ただし、「現地の定例会」の場合は、ZOOMで視聴してもポイントの対象・皆勤賞・精勤賞の対象にはなりません。また、会場の電波状況や福田の出欠によってZOOMができるかどうか変わりますので、野口さん(070-5551-1735)まで電話でお問い合わせください。

義援金報告

能登半島地震義援金として大阪中医薬研究会から6万円を拠出致しました。(1月末振込済)

北陸中医薬研究会を除いた33地区 義援金 1,752,500 円

四地区合同定例会について

今年準備委員会が結成されます、2025年に四地区合同定例会は開催予定です。福田と副担当西口先生で・・・と考えています。もし、委員会に入りたい先生がおられましたら、お声をおかけください。

予算案で、来年度開催分の半額分を予算化しています。

全国大会について

2026年に開催されます。1/3 ずつの予算化をしています。

たぶん関東なので交通費などがかかり、昨年大会よりも多めの補助が必要かと考えています。

会員資格更新試験(追加)

5/19 の定例会にて会員資格更新試験を行います。資格試験の問題は3月号4月号に記載しております、例年通りとなっております。ご一読ください。ただし、今回より三者契約・会則にかかわる問題が出題されます。難しい問題というよりは、読んでもらうための○×問題となっております。

3月特別定例会（要旨）

なぜ冠元顆粒が人々の健康づくりに必要なのか(緋田先生)

会で講演をするときには、冠元顆粒を服用しているかいつも聞くようにしている。服用している先生は、なぜ冠元顆粒を飲んでいいのか、考えてみてください。どういったことが考えられますか？

冠元顆粒発売が1991年、要望から11年目でした。2000年に冠元顆粒の普及ピークになった。2014年絆プロジェクト 冠元顆粒再普及のプロジェクトが行われた。2020年に冠元100プロジェクトがはじまった。こうした流れで、冠元顆粒を100年続く薬とする、つまり、100年は3世代、30年で世代交代が必要かと思う。

伝統が続くためには、新しいアプローチが必要。文楽も歌舞伎も時代に合わせて変わって行っている。例えば、於血＝微小循環障害、活血＝微小循環改善と、名前を変えてみては？わかりやすい説明でないといけない。毛細血管改善は全身の細胞に酸素と栄養を運んで二酸化炭素と老廃物を回収する。→エンジンオイルの交換＝エンジンオイルは走っている間、汚れていることはわからない。エンジンオイルを改善したあとに、スッキリとすることを感ずる。風邪予防→風邪対策。冠元顆粒は予防・未病対策・・・？＝体のメンテナンス。どんな高級車でもメンテナンスは大切。(詳しくは天空にも特集予定です)

令和6年度 定例会案内

日程	場所・その他	講師(敬称略)	演題・テーマ
2月18日 総会 【定例会】 新年会	会場開催● 総会・定例会 13:00～17:00 御堂筋ホール 8A	武藤 勝俊	中医学における免疫とカゼの対策
3月3日 【定例会】	ZOOM■ 研究会特別講座 10時～12時半	緋田哲治 張立也	なぜ冠元顆粒がどんな人にも必要なのか
4月7日 【定例会】	ZOOM■ 研究会特別講座 10時～12時半	小林洋一 楊暎波	補腎薬の役割と活用
5月19日 【定例会】	会場開催● 13:00-17:00 御堂筋ホール 8A +資格更新試験	松本 比菜 陶 恵寧	完治へ導く皮膚病相談のコツ ・星火活絡丹の臨床応用と痺証に用いる 漢方薬 痺証全般の処方について
8月4日 【定例会】	ZOOM■ 10時～12時半	飯田善彦 秋本佳媛 韓笑	星火活絡丹の解説と応用
10月20日 【定例会】 オープン講座	会場開催● 13:00～17:00 会場未定	菅沼 栄 楊 暎波	未定(一般薬剤師の方にも分かる中医学) 日本人に多い症例と漢方の使い方 日本の風土と中医学
11月17日 【定例会】	ZOOM■ 研究会特別講座 10時～12時半	全 選甫 戦 冬雲	活血・補腎の健康食品の解説と応用
12月1日 【定例会】	会場開催●13:00～17:00 会場未定 忘年会 但馬屋(仮)	松江 一彦 鄒 大同	通年使える麦味参顆粒 シベリア靈芝の応用 腫瘍 消渴への応用と使い方
日程	場所・その他	講師	演題・テーマ

皆勤賞および精勤賞の対象は、上記スケジュールの[定例会]の記載のある8回になります。

■3月7月8月11月の講演は全地区対象のWeb講演となります。そのため、時間帯が午前中になっておりますので、ご注意ください。

●2月5月10月12月は会場開催を予定しております。定例会講師、テーマ内容は変更する場合がございます。5月は受講後に定例会にて資格更新試験をします。現地での記入式試験を予定しています、必ず受講をお願いします。